

学校法人佑愛学園の健康経営への取り組み

本法人では、2020年より健康経営プロジェクトが始動しました。よりよい教育・研究活動、医療・保育そして地域貢献活動をするためには、教職員の健康が維持・向上されることが最も大切です。

本法人は、産業医・看護師・公認心理士の配置をはじめ、ストレスチェックによるメンタルヘルス対策、産業医等からの健康に関する情報提供等、様々な取り組みを推進しています。

女性の健康保持・増進に向けた取り組みとして、専用の休憩室の設置や骨粗鬆症の検査を実施しています。

また、愛知県ならびに賛同する県内市町村が協働で運営するアプリ「あいち健康プラス」（健康管理や生活習慣の改善を支援）を活用したウォーキングイベントを開催し、身体活動を増やすきっかけ作りにも取り組んでいます。（[健康マイレージ連携アプリ「あいち健康プラス」について：愛知県庁HP](#)）

さらに、2021年より幅広い分野で包括連携協定を締結している明治安田生命保険相互会社様の協力により、健康経営の取り組みの一環として、教職員を対象に、皮膚の上から野菜摂取量を簡易的に測定するベジチェックを毎月行っています。

「明治安田生命保険相互会社との「包括連携協定」の締結について」

1. 名称 「学校法人佑愛学園と明治安田生命保険相互会社との包括連携協定」
2. 主な連携事項
 - (1) 高齢者支援に関すること
 - ・地域イベントの共同開催
 - ・認知症・介護予防に向けた取り組み
 - (2) 健康づくりに関すること
 - ・学校法人佑愛学園の健康増進に向けた専門知識や技術等の情報を活用した 啓発活動
 - (3) 人材育成に関すること
 - ・本協定に基づく取り組みを通じた地域貢献に取り組む人材育成への協力
 - (4) その他本協定に関する事項

教職員一人ひとりが自分自身の健康管理や生活習慣の改善に関心をもてるよう、今後も様々な取り組みを行っていきます。